

2026年度 淑徳大学 一般選抜 (数学)

【出題意図】

第1問 数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、図形の性質、データの分析の分野からの出題。各分野の基礎的な理解を中心に小問形式で問う。

第2問 場合の数と確率から、大問形式での出題。問題設定を正確に解釈し、適切に場合の数や確率を求められるかを問う。

第3問 図形と計量・図形の性質の分野から、大問形式での出題。正弦定理や余弦定理、方べきの定理等を適切に用いて、線分の長さや円の半径、面積等を求められるかを問う。

第4問 2次関数の分野から、大問形式での出題。文字係数を含む2次関数のグラフにおいて、グラフの条件から文字係数の範囲や値を求められるかを問う。